



シンポジウム

主催：大阪公立大学附属植物園

「高校生と考える持続可能な未来社会： 生物多様性保全とネイチャーポジティブへの挑戦」



日時 2024年12月7日(土)
14:00 ~ 17:00
(受付 13:00 ~)

対象 高校生

参加費
無料

定員 150名(先着順)
締め切り：11月30日(土)

会場 大阪公立大学杉本キャンパス
理学部棟 G 1階 サイエンスホール
(最寄り駅：JR 阪和線 杉本町駅)
<https://www.omu.ac.jp/about/campus/sugimoto/>

申込方法

応募フォームはこちらから
<https://forms.office.com/r/fx1trjEzRf>



プログラム

- 14:00~14:05 開会のあいさつ 名波哲(大阪公立大学附属植物園 園長)
- 14:05~14:30 「地球の気温変動と日本の植生の変化」 山田敏弘(北海道大学 大学院理学研究院 教授)
- 14:30~14:55 「植物園における絶滅危惧植物の保全と増殖」 厚井聡(大阪公立大学 大学院理学研究科 准教授)
- 14:55~15:05 休憩
- 15:05~15:30 「ドローンを使った森林の多様性評価」 小野田雄介(京都大学 大学院農学研究科 教授)
- 15:30~15:55 「自然の声を聞く技術の開発：現在のモニタリングと未来社会のデザインに向けて」 芳賀智宏(大阪大学 大学院工学研究科 特任助教)
- 15:55~16:05 休憩
- 16:05~16:30 「なぜネイチャーポジティブなのか？：生物多様性と人のつながりの重要性」 森章(東京大学 先端科学技術研究センター 教授)
- 16:30~16:55 「環境報告書作成に向けての私たちの活動ってどんなもの？」 大阪公立大学 環境マネジメント推進室(通称：環マネ) 学生委員
- 16:55~17:00 閉会のあいさつ 名波哲(大阪公立大学附属植物園 園長)